

三条教区通信

第 58 号

発行日 2012年4月1日
 発行者 三条教務所長 鷺尾 幸雄
 発行所 真宗大谷派三条教務所
 〒955-0071 三条市本町 2-1-57
 E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
 URL: <http://www.gobosama.net>

★本通信は上記 URL からご覧いただけます。

今月の法語

〔法語カレンダーより〕

本願力にあいぬれば

むなしくすぐる

ひとぞなき

『高僧和讃』真宗聖典 490 頁

東日本大震災三条教区災害救援金

皆様にご協力いただいております三条教区独自の救援金は、2012年3月29日現在、総額12,314,984円となりました。

三条教区災害対策委員会の決定により、上記金額のうち200万円を去る2月14日、東京教区へ寄託しました。また、今後、4月13日に仙台教区へ赴き、1千万円を寄託する予定であります。

ご報告いたしますとともに、ご協力の御礼を申し上げます。

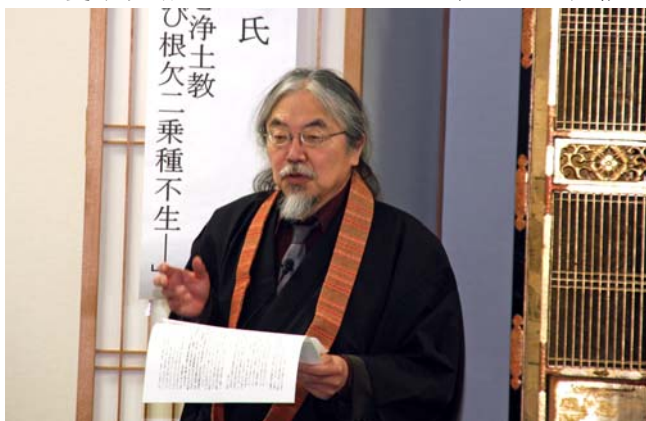
教化委員会からのお知らせ

■「差別と真宗」共学研修会報告

「女性の人権と浄土教一女人及び根欠二乗種不生」

菱木政晴氏

2012年3月2日開催



三条教区御遠忌スローガン / 「おめさん そろっと参ろうて！ —私を新発見—」

女性差別問題の研修に初めて参加させていただきました。

私は「女の子だからお寺のことはやらなくていい」という雰囲気の中で育ちましたが、反発してお寺のことに関わるようになりました。「女だから・・・」と言われるのが嫌だったからです。

「普通の女性寺族は家にいるものだ」と男性に言われ憤慨したこともあります。振り返れば、幾度と悲しい思いをしてきましたが、私が考えたところでどうしようもないと諦め、女性差別問題から目を背けようとしてきました。

「女性が不利な仕組みを変えていく。そのために女性が社会の仕組みによって搾取されているという現状を知らなければならぬ」と、菱木先生から教えていただきました。

差別につながるような言葉を出させない、変成男子の和讃を読まなければいいのではないかと単純に考えていましたが、口を無理やり封じるだけでは何も変わらないのだと感じました。まずは性別に関する意識を変えていくことが女性を解放する道につながるのではないのでしょうか。差別する環境がなくなれば自然に差別はなくなるのです。

すぐに実現はできなくとも、何処までも問い、確かめて、私なりの表現をしていかなければと思いました。

今回は女性差別問題を扱う研修でありながらも、女性参加者が非常に少なかったことが気になりました。次回はより多くの女性に参加していただけたらと思います。

第15組 光正寺 駒澤暁子

■児童指導者研修会報告

3月8日、子どもの文化研究所(東京都豊島区)を会場に指導者研修会を開催した。講師には吉松美代子、元山三枝子両氏にご出講いただき、「紙芝居の演じ方」を中心に実践的なご教示をいただいた。

指導者研修会に参加して

講師の先生が最初の説明で、紙芝居は小さな形の

演劇とおっしゃられていた。個人的にとっても印象深い言葉である。メモを取ろう。ペンを忘れたことに気付く。心にしっかり刻むことにした。いや、配布されたプリントに書いてあった。



気持ちのいい昼下がり、私は睡魔との戦いになるのでは…と恐れていた。しかし、いざ紙芝居が始まると私の眠気はすぐに吹き飛んだ。面白い!!あつという間に二つの異なるタイプの紙芝居を鑑賞させて頂いた。

その後の講義では、紙芝居を演じるにあたっての大事なポイントや工夫点などを教えていただいた。かたり、せりふなど、喜怒哀楽、キャラクター、声の質、高さやスピードまで考え、変化させていく。本当に一人なのか、どこかにスピーカーでもあるのでは??と思えてしまう程だ。

続いて“間”。その場面によって様々な間を使い分け、盛り上げていくのだ。

そして絵の抜き方。何を隠そう、実は私は先輩方の演じる紙芝居のお手伝いで、抜きという作業を何度か担当させてもらっていた。そして我ながら自信があった。さっと抜く??「ええ、もちろん出来ますよ」。しかし、わずか数秒後、私の自信は一瞬で崩れ去る。そんなあまい世界ではないのだ。途中で止める!?!しかも絵に合わせて絶妙に…、えっ…動かしながら??もはや脱帽である。

講義を聞いたあとは実際に演じてみる。斎木氏の演じた「パンクガエル」、素晴らしい出来だった。この文を書くとき、氏と師、どちらにしようか迷った程だ。

研修の最後に鑑賞させて頂いたのは「ごんぎつね」。夢中で見入っていた。感動のラストシーンが終わり、我に返る。私は涙をぬぐいながら惜しめない拍手を送った。

紙芝居、それはとても奥の深い素晴らしい演劇だった。

第11組浄願寺 田宮宗人

■ 教学研究会報告

2012年3月6日(火)～7日(水)、午後より「教学研究会」が、大谷大学の三木彰円准教授をお招きし『教

行信証』「信巻」の講義で開催された。受講者は、教区内若手を中心に30名ほどの参加であった。



「一代諸教の信よりも、弘願の信楽なおかたし」という信心の課題を「教・信・行・証」という私どもの歩みの次第でなく、「教・行・信・証」という、如来の行が道となって届けられているとの展開が、たまりたる信心として「信巻」が「謹案」されているとの事であった。「信巻」の「別序」を置かれて「自性唯心・定散の自心」という自心という主観的な信仰心は「弘願の信楽」という「三心一心問答」を通して確かめられてくる。現代社会の状況の中で「正定聚の機」という、「人間とは何か」という課題が「信心」として問われていることであると。この度の、御遠忌事業の親鸞聖人の『坂東本・教行信証』の復刻の作業を通して、親鸞聖人の「草稿」から晩年まで「浄土文類」に集い、毎日・毎日抜き聞思されていかれた歩みが「信楽を獲得することは、如来選択の願心より発起す」という、「信心獲得」の事実によって始まってくることであり、願生者として人間の生き方が具体的な願れではないかと。亦、「三序」の呼応にもふれられて、念佛が法難に遭うのでなく「専修念佛」が故に、承元・嘉禄等の「法難」があり、特に『選択集』の「選択本願」の宣布が、それまでの信仰心という信心が課題とされてくる。「化身土巻」で専修念佛が、雑行・正行等、信仰の信が確かめられてくる。亦、『選択集』の法然上人の「三経一論」という課題の根源を『教行信証』として開顕され、「如来と衆生」・「如来と自己」という信心の課題、機の深信の課題が、釈迦の「三心釈」になり、「三心一心問答」の「字訓釈・佛意釈」にふれられて、今年の講義は終焉した。

教学研究会部門 山代英世

■ 全戦争犠牲者追弔法会報告

去る3月18日(日)、三条別院にて「全世界の戦争によるあらゆる犠牲者の痛みを偲び、未来に向かって非戦を誓うとともに平和と平等な国土を願う」ことを趣旨とし、「全戦争犠牲者追弔法会」が勤修された。

今年で第17回目となる本法要では、靖国問題から

問われてきた「非戦・非核」を出発点に、幅広く「原発問題」に着目し、「非核」と「原発問題」を照らし合わせることで、自分自身の問題として考えていく機縁となることが願われた。



法要の前後には、原発関連の映画「100,000年後の安全」の上映会を行った。約50人の参加者とともに、改めて原発問題に自己を問うきっかけとなったのではないだろうか。

三条教務所 五辻広大

研修会のご案内

■ 声明基本講習会

開催案内既送

- ◆日時 2012年4月4日(水)9:30~16:10
- ◆会場 三条教区同朋会館
- ◆講師 声明講習会部門スタッフ
- ◆内容 ①得度班(初心者向け)
②研鑽班(報恩講のお勤め)
- ◆参加費 500円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 春季声明講習会

開催案内同封

- ◆日時 2012年5月10日(木)10:00~16:00
- ◆会場 教区同朋会館
- ◆講師 藤澤善夫氏(本山堂衆)
- ◆内容 普通寺院における報恩講の勤め方
- ◆参加費 500円(研修冥加金)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 新潟地区女性研修会

開催案内同封

- ◆日時 2012年5月14日(月)
- ◆会場 第23組無為信寺
- ◆講師 里村専精氏(第20組最福寺前住職)
- ◆講題 「韋提希に学ぶ一思いを超えた現実と観無量寿経の救い」
- ◆問合せ 三条教務所(担当:史陀)

■ 「推進員教習」についての研修会

開催案内同封

- ◆日時 2012年5月21日(月)
- ◆会場 三条教区同朋会館
- ◆講師 今泉温資氏(往生人舎主宰)

- ◆テーマ 同朋会運動の中の「推進員教習」の歩みを考える

- ◆問合せ 三条教務所(担当:森)

■ 新潟地区坊守研修会

開催案内既送

- ◆日時 2012年5月25日(金)
- ◆会場 第17組清徳寺
- ◆講師 草間法照氏(第12組勝覚寺住職)
- ◆参加費 2,000円(昼食代込み)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:史陀)

■ 第33回長岡地区推進員研修会

開催案内同封

- ◆日時 2012年5月25日(金)
- ◆会場 長岡会堂(長岡市南町1丁目1番11号)
- ◆講師 佐々木重人氏(第10組行通寺住職)
- ◆講題 「自己を自覚できるか」
- ◆参加費 1,500円(昼食代込み)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ カルト問題学習会(住職研修会)

開催案内後送

- ◆日時 2012年6月14日(木)
- ◆会場 三条教区同朋会館
- ◆講師 四衢亮氏(青少幼年センター幹事、高山教区不遠寺住職)
- ◆対象 教区内住職、教会主管者、代務者
- ◆問合せ 三条教務所(担当:史陀・森)まで。

■ 御坊市(別院フォーラム 2012)

開催案内後送

- ◆日時 2012年6月16日(土)~17日(日)
- ◆会場 三条別院
- ◆テーマ 私のすきなもの、私のすきな人
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

■ 第33回新潟地区推進員研修会

開催案内後送

- ◆日時 2012年6月18日(月)
- ◆会場 第22組善良寺
- ◆講師 今泉温資氏(往生人舎主宰)
- ◆講義 「今現在説法—いま現にましまして法を説きたもう」
- ◆参加費 1,500円(昼食代込み)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 新任教師研修会

開催案内後送

- ◆日時 2012年6月19日(火)~20日(水)
- ◆会場 教区同朋会館
- ◆講師 藤場俊基氏(金沢教区常讃寺)
- ◆対象 大谷派教師資格取得後5年以内の方
- ◆問合せ 三条教務所(担当:史陀・森)まで。

■ 第50回児童夏の集い

開催案内同封

- ◆日時 2012年8月20日(月)~22日(水)
- ◆会場 栗島
- ◆テーマ 友達の輪
- ◆対象 小学3年生~中学3年生
- ◆参加費 10,000円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

教務所からのお知らせ

◎ラジオ放送「東本願寺の時間」について

宗派が1951年11月よりラジオ伝道として放送している「東本願寺の時間」について、吉運堂様のご提供により、新潟県でもお聞きいただけます。

- 講師 3/12～4/22 今泉温資氏(三条教区)
4/23～6/3 榊法存氏(山形教区)
(変更になる場合があります)

- 放送局 BSN新潟放送
*新潟県全域をカバー

- ・小出エリア 1026KHz
- ・中越エリア 1062KHz
- ・下越エリア 1116KHz
- ・塩沢エリア 1485KHz
- ・上越エリア 1530KHz

- 時間 毎週金曜日午前5:00～5:10

- 提供 吉運堂様

◎教区行事予定表

2012年	
4/4(水)	声明基本講習会
4/5(木)	～6日 全推協スタッフ研修会
4/9(月)14:00	教区御遠忌検討委員会
4/10(火)14:00	教区坊守役員会
4/11(水)	～25日 参議会議員選挙(教区門徒会開催)
4/12(木)14:00	教化センター
14:00	保育研究部会
4/13(金)14:00	青少年関係3部門正副幹事会
4/18(水)14:00	教区門徒会
4/19(木)14:00	教化センター
4/24(火)13:30	青少幼年センター・教区協議会
15:00	企画委員会
4/25(水)14:00	院議会(臨時会)
4/27(金)14:00	社会広報部会
4/30(月)	参議会議員任期満了
5/9(水)14:00	企画委員会
5/10(木)	春季声明講習会
5/14(月)	新潟地区女性研修会
5/15(火)	三条祭(別院周辺交通規制あり)
5/25(金)	新潟地区坊守研修会
5/30(水)	春の別院奉仕研修(推進員)
6/1(金)	長岡地区坊守研修会
6/2(土)	保育大会
6/8(金)14:00	企画委員会
6/14(木)	カルト問題学習会(住職研修会)
6/16(土)	～17日 別院フォーラム
6/19(火)	～20日 新任教師研修会
6/20(水)	～21日 東北連区坊守研修会
8/20(月)	～22日 第50回児童夏の集い

- * 行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれています。また、日程は変更される場合があります。

◎書籍のご紹介



『響 いのちのひびき ことばのひびき～真宗と人間解放～』

- 定価 1,800円
- 内容 親鸞、差別、人間解放—在日コリアン、沖縄、アイヌ民族、部落差別…被差別の現実から立ち上がり人間解放の道歩み続ける人たちに聞く。高史明・佐喜眞道夫・阿部ユボ・山本義彦の四氏による

親鸞、差別、人間解放

人と人が本当に響きあう世界がある。

人間解放とは、こんなにも遠い世界だった。在日コリアン、アイヌ民族、沖縄、部落差別…被差別の現実から立ち上がり、人間解放の道歩み続ける人たちに聞く。

高史明 阿部ユボ 佐喜眞道夫 山本義彦
真宗大谷派(東本願寺)

る誌上対談をはじめ、差別の現実を生きる人からのメッセージ、大谷派における差別問題の歴史解説を収録。「同朋社会の顕現」に向けてこれから教団が歩むべき道を探る1冊。

- 編集担当者より 本書で語られている対談者の差別体験はどれも読んでいて辛いものですが、差別の現実から目を逸らさないその生き方から「本当の人間解放」を願うひたむきな精神が伝わってきます。

出版部通信員の募集について

三条教区について全国の皆さんにお知らせいただける方を募集しています。自薦他薦を問いません。是非三条教務所までご連絡ください。

記

- 1 任期 2012年7月1日～2014年6月30日までの2年間
- 2 募集人数 1名
- 3 内容 三定期刊行物(『真宗』『同朋新聞』『同朋』)の誌(紙)面に関する取材・執筆、情報提供など。
- 4 締め切り 2012年5月1日(火)

新潟親鸞学会からのお知らせ

- 「親鸞となむの大地展」スタッフ募集中
……一緒にやってみませんか……

新潟親鸞学会では、宗祖750回ご遠忌記念として2014年4月26日(土)～6月8日(日)に開催する「親鸞となむの大地展—越後と佐渡の精神的風土—」を、安原宗務総長の「教区と連携し県民あげての活動に

してほしい」との期待に沿えるよう、県立歴史博物館・新潟日報社と協議を重ねています。

もともと当会は、大谷派の三条・高田両教区や本願寺派の新潟・国府両教区、真宗浄興寺派・真宗高田派、さらには真宗系単立寺院をも横断する個人参加の会なので、各教区の方々との交流がありました。そこへ今回企画展のプロジェクトが加わって、さらに外部とも幅広い関わり方が求められています。

特に、メインの展覧会を盛り上げ、相乗効果を期待して開催する以下のプレ・サブイベントを実現させるために、皆様のご理解とお力添えを必要としています。広範な意欲ある方々のご参加ご協力をここからお待ちしております。

● プレ・サブイベントのいくつかをご紹介します (準備の中でボツもあるかもしれません)

①(仮称)なむ街道25日間の旅

親鸞聖人ご流罪の道を歩いてみようという、とんでもない計画です。4月1日に京都岡崎別院をスタートし、25日に展覧会場の開会式へゴールしようというもの。聖人がご覧になった風景を追体験しながら、聖人の御心をお偲びできれば最高です。いま、ウォーキングブーム！さあ、あなたは何キロ歩けるか、挑戦してみませんか？

②越後七不思議めぐりとご旧跡巡拝

バス会社とタッグを組んで実施の予定です。「親鸞となむの大地展」に合わせたように、JR6社がこの時期新潟県をデスティネーションキャンペーン(観光振興)の対象とするとの発表がありました。県外からゾロゾロ巡拝者も増えそうです。ところで、お迎えする体制はあるのでしょうか？リピーターが来るような対応が県民に求められているのに……。

③未来志向の講演会

地震・津波・原発事故の現実を見据えて、真宗は未来の人類のためにどのように開かれていったらよいのでしょうか、講演会や鼎談などを通して、一般市民と考えましょう。

④真宗芸能の復活上演

逆さ竹にちなんだ「鳥屋野」という謡曲があったといます。それを新潟で復活上演できないか、検討中です。

また、古浄瑠璃に「しんらんき」という演目があったといわれ、長らくお蔵入りしていましたが、それも復活上演させたいものです。もちろん節談説教を始め、上越のNPO法人素人芝居大浦安による「くいぞの火ー今様親鸞ー」も見逃せません。

⑤本願寺の仏華と華道各派の協賛華展

仏前を荘厳する華の芸術、仏華。すばらしい仏

華を目の当たりにしないと、お内仏の花瓶に造花をいれて平気になります。世界一の本願寺の仏華をメインに華道各派の協力を得て、花を咲かせましょう。

⑥畠中光享美術展

真宗八高僧など仏教をテーマにした作品を描き、現代日本画家として横綱級と評価される畠中光享師(日本画家・大谷大非常勤講師)の美術展を開きたいと、三越デパートと現在交渉を進めています。

以上に関するお尋ね、ご意見は下記の事務局へお願いいたします。

新潟親鸞学会事務局 富沢慶栄

【親鸞学会入会の申し込み・お問い合わせ】

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町783 超願寺内
☎025-222-2820 FAX 025-222-2830
Eメール choganji@nifty.com
新潟親鸞学会デスク(ブログ):
<http://niigata-shinran.cocolog-nifty.com/blog/>

三条仏青有志会ボランティア

●「東北三教区子どものつどい」ボランティア募集

子どもたちに放射能等を心配せずに思い切り遊んでもらい、各地の子ども同士の交流を通して、いのちの繋がりや大切さを感じてもらおうと東北三教区(東北6県)の若い僧侶の有志により企画された「つどい」のお手伝いをいっしょにしてください方を募集します。

期 日 2012年5月3日(木)～5日(土)

会 場 八幡平 森と温泉のコテージ プータロ
岩手県八幡平市八幡平温泉郷

申 込 下記の連絡係(藤井)または教務所まで
締 切 2012年4月25日まで

※交通費及び食費補助をしますので参加費用の負担はほとんどありません。

●お礼

3月18日の三条別院春彼岸会にて勤修されました東日本大震災犠牲者追弔法会及び全戦争犠牲者追弔法会に際し、旧御堂にて被災地の様子や活動を記録した写真の展示と支援グッズの販売をさせていただきました。

多くの方々にご観覧、ご購入をいただき大変ありがとうございました。

【三条仏青有志会】

連絡係 藤井信彰(14組長楽寺)shinsho@nct9.ne.jp